

第3回部会において特にご議論いただきたい項目

本日の議論では、現状等を踏まえ障害児福祉計画の骨子として盛り込むべき視点や要素について、以下の点にご留意いただきながらご意見を申し上げます。

主な議論の視点

ライフステージに応じた切れ目のない支援をすすめるために

- ・ 既にある仕組みが上手く機能していない現状
 - どこに課題があるのか
 - 円滑に機能するための方策等
- ・ 新たな仕組みの必要性について

《論点》

○論点1 発達障害児に関するニーズの増加への対応

- ・ 相談に係る件数の増加と内容の多様化への対応
- ・ 既に集団に在籍している児童の相談の増加への対応
(資料2「3. 発達相談の近年の動向」参照)

○論点2 縦・横の連携のあり方

- ・ 対象児童が安定かつ継続した地域生活を送れるよう関係機関による支援経過等を共有・引継ぐ仕組み
- ・ 対象の児童を中心とした各々の生活の場に関わる機関の連携